

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービスリハビリランド上土居2		
○保護者評価実施期間	令和8年 3 月1 日		令和8年 3月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	令和8年 3月 1日		令和8年 3月27 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	8年 3月 30日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員が充実しており、様々なニーズのご利用者様に対応することが出来る。	季節のイベントに合わせた制作活動や、夏には水遊びを実施する等、様々なレクリエーションや集団活動など、変化を持たせ、子どもたちが楽しんで利用してもらえるように工夫している。	施設内だけの活動が多かったが、施設外での活動を取り入れることで発見や学び、楽しみに繋げている。
2	施設内にブランコや滑り台、シーソー等があり、ご利用者様の状態に合わせて、天候に左右されず活用することが出来る。	楽しい遊びの時間だけではなく、学習の時間をもうけるなど、気持ちの切り替えが出来るよう促している。	保護者様とは公式LINEや送迎時のコミュニケーションを通じて、より支援の中身が見えるよう心がけている。また、保護者様から疑問点等お問い合わせがあった際は、すぐに状況確認・対応が出来るよう今後も努めていく。
3	広々とした空間が確保された施設であり、伸び伸びと活動、イベントが行える。	おもちゃを制作活動の一部として作成し、それぞれのペースで楽しんで遊ぶことが出来ている。	保護者様とは公式LINEや送迎時のコミュニケーションを通じて、より支援の中身が見えるよう心がけている。また、保護者様から疑問点等お問い合わせがあった際は、すぐに状況確認・対応が出来るよう今後も努めていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	土曜日や祝日の午前中は、集団での活動を行っているため、年齢別に合わせた活動が行えてない。	同年代だけでなく、異年代のお友達との交流の機会はリハビリランドの強みだが、同時に課題として捉えることもできてしまう。	午後は個別での活動を行い、年齢別に合わせた活動が行えるように対応している。
2	土曜日や祝日も通常通りの開所をしている為、保護者同士の交流・きょうだい同士の交流等が十分には行えていない。	土曜日祝日の開所は利用者様のニーズも高く、外せない強みだが、交流の時間・場をなかなか設けることができない。	夏休み期間には夏祭りを開催し、その際は利用者様のご家族や地域の方等も招待をして、保護者同士、きょうだい同士の交流の場を設けている。
3			